

「母と子の絆～カネミ油症の真実」製作委員会からの提案

「母と子の絆～カネミ油症の真実」製作委員会では、現在全国上映を行っています。そして映画上映と並行して、“その先”を考えています。

① 国(厚生労働省)に対する「異議申立」を進めます

その為には、映画上映活動を通じて、多くの皆様に「カネミ油症の真実」を知っていただくことが大事です。

「憲法を武器として～恵庭事件 知られざる 50 年目の真実」で学んだ、『理論・弁論・世論』を実践してゆきます。

② 原因企業「カネミ倉庫」の”罪“を掘り起こす

カネミ倉庫と福岡製油(1968 年 5 月 17 日設立)の関係性を解明し、毒性物質を知らながら、販売を続けた”事実と経緯“を明確にします。

③ 「へその緒プロジェクト」の推進

現在 3 名のお子さんの「へその緒検査」を島津テクノリサーチに依頼中です。遅くも 10 月末にダイオキシン類の分析結果が出次第、メディアとホームページにて公表します。

さらに「カネミ油症事件」における「食品衛生法」適用と「カネミ油症認定制度」廃棄を目指し、「カネミ油症全被害者」の救済に向けて社会活動を行います。

「ドキュメンタリーは、社会活動である」を伝えてゆきます。

今後とも みなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2024 年 9 月 23 日

「母と子の絆～カネミ油症の真実」製作委員会